

商品基本情報

- 発売日：2018年08月22日
- 著者／編集：田村 慶子
- 出版社：北海道大学出版会
- 発行形態：単行本
- ページ数：72p
- ISBNコード：9784832968424

商品説明

【内容情報】(出版社より)

マラッカ海峡を挟むマレーシアのジョホール、シンガポール、インドネシアのリアウ諸島。中世は同じマレー王国だった3つの地域の分断と変貌。刻印される日本とベトナム戦争の影、マラッカ海峡安全航行のために今の日本が果たしている役割。本書を片手にマラッカ海峡を旅してみよう。

はしがき……………岩下明裕

はじめに……………田村慶子

- 1 地名から見る世界都市シンガポール……………田村慶子
- 2 マラッカ海峡―安全と平和を求めて……………佐々木生治
- 3 コーズウェイ―愛憎と共存のシンガポールとマレーシア……………田村慶子
- 4 「昭南島」―戦争の記憶を見る……………田村慶子
- 5 ガラン島・レンパン島―島に残る大戦の痕跡……………本田智津絵

おわりに……………岩下明裕

【コラム】

移民が作ったローカルフード……………田村慶子

海峡を愛した日本人……………佐々木生治

逆風に翻弄される輸出基地バタム島……………本田智津絵

国立博物館特別展『戦争体験 ―一九四二年を記憶する』……………齋藤梨津子

不法出入国者……………佐々木生治